



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社コラントッテ 上場取引所 東
 コード番号 7792 URL <https://colantotte.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小松 克巳
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理統括本部長（氏名） 井阪 義昭（TEL）06-6258-7350
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第1四半期の業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	1,744	3.4	498	△4.5	498	△6.2	337	△7.4
2023年9月期第1四半期	1,686	46.7	522	73.7	531	75.9	364	76.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	37.48	37.05
2023年9月期第1四半期	40.73	39.95

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	4,567	3,423	74.9
2023年9月期	4,880	3,266	66.9

（参考）自己資本 2024年9月期第1四半期 3,423百万円 2023年9月期 3,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年9月期	—				
2024年9月期（予想）		0.00	—	22.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,900	5.1	650	△1.6	650	△3.0	410	△8.0	45.46
通期	5,700	5.4	1,250	22.9	1,250	21.6	800	24.0	88.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年9月期1Q	9,018,100株	2023年9月期	9,018,100株
2024年9月期1Q	42株	2023年9月期	42株
2024年9月期1Q	9,018,058株	2023年9月期1Q	8,958,858株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(第1四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスに起因する行動制限の解除による経済活動の正常化が進み、国内景気は緩やかな回復傾向となりました。

当社が営んでいる事業につきましても、スポーツ活動の正常化が進み、市場環境の好転がみられた一方、継続する資源価格の高騰や、為替相場の変動など先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、「本気の実現」という経営理念の下、社会的課題である「生活の質」＝QOL(Quality Of Life)の向上に貢献するための事業を展開し、社会的価値と同時に企業価値の向上に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間につきましては、新製品の市場投入やクリスマスなどのギフト需要への施策を行うとともに、テレビCMや当社契約選手によるイベントの開催、SNSへの発信等マーケティング活動の強化に取り組みました。さらに、主要取引先との関係強化と取引拡大等、営業活動の強化に取り組みました。

このような全社での経営強化策の下、ホールセール部門につきましては、インバウンドの増加やキャンペーン施策等により、売上高は1,162,570千円（前年同期比6.4%減）となりました。

イーコマース部門につきましては、期間限定商品がヒットしたことやテレビCM、SNS等を核としたマーケティング活動の強化による認知度の向上及びキャンペーン施策等により、国内での自社サイト及びECモール自社店舗が好調に推移いたしました。以上の結果、売上高は435,528千円（前年同期比30.3%増）となりました。

リテール部門につきましては、テレビCM効果、クリスマスなどのギフト需要への施策やインバウンドの増加等により、来店客数が増加し堅調に推移いたしました。その結果、売上高は145,909千円（前年同期比33.1%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高につきましては、1,744,008千円（前年同期比3.4%増）となりました。利益面につきましては、業務の効率化や徹底したコスト管理を図ったものの、営業利益は498,888千円（前年同期比4.5%減）、経常利益は498,859千円（前年同期比6.2%減）、四半期純利益は337,977千円（前年同期比7.4%減）となりました。

なお、当社は、コラントッテ事業とCSS事業を営んでおりますが、コラントッテ事業以外のセグメントは重要性が乏しく、コラントッテ事業の単一セグメントとみなせるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は3,695,919千円となり、前事業年度末と比較して287,862千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が488,005千円、仕掛品が100,658千円それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が258,346千円、原材料及び貯蔵品が37,347千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は872,046千円となり、前事業年度末と比較して24,533千円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産が23,670千円減少したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期会計期間末の資産合計は4,567,966千円となり、前事業年度末と比較して312,396千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は1,136,137千円となり、前事業年度末と比較して473,718千円減少いたしました。これは主に、電子記録債務が317,716千円、買掛金が44,999千円、未払法人税等が93,539千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は8,175千円となり、前事業年度末と比較して3,706千円増加いたしました。これは主に、リース債務が3,700千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期会計期間末の負債合計は1,144,312千円となり、前事業年度末と比較して470,012千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は3,423,653千円となり、前事業年度末と比較して157,616千円増加いたしました。これは、利益剰余金が157,616千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきましては、本日(2024年2月9日)公表いたしました「2024年9月期第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,789,745	1,301,740
受取手形及び売掛金	591,027	849,374
電子記録債権	209,930	225,534
製品	623,036	621,595
仕掛品	330,100	229,442
原材料及び貯蔵品	310,882	348,230
その他	130,579	121,614
貸倒引当金	△1,521	△1,612
流動資産合計	3,983,781	3,695,919
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	327,886	323,683
土地	265,821	265,821
その他（純額）	69,520	76,649
有形固定資産合計	663,228	666,153
無形固定資産	37,884	34,095
投資その他の資産	195,468	171,797
固定資産合計	896,580	872,046
資産合計	4,880,362	4,567,966
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	471,466	153,749
買掛金	219,136	174,137
未払法人税等	244,195	150,655
賞与引当金	62,769	22,950
製品保証引当金	7,896	7,436
株主優待引当金	15,316	15,316
クーポン引当金	2,689	2,859
その他	586,385	609,032
流動負債合計	1,609,855	1,136,137
固定負債		
リース債務	468	4,169
資産除去債務	4,000	4,005
固定負債合計	4,469	8,175
負債合計	1,614,324	1,144,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	487,234	487,234
資本剰余金	477,234	477,234
利益剰余金	2,301,599	2,459,215
自己株式	△29	△29
株主資本合計	3,266,037	3,423,653
純資産合計	3,266,037	3,423,653
負債純資産合計	4,880,362	4,567,966

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,686,334	1,744,008
売上原価	603,349	590,364
売上総利益	1,082,985	1,153,644
販売費及び一般管理費	560,441	654,756
営業利益	522,543	498,888
営業外収益		
受取利息	0	—
受取手数料	139	263
受取和解金	10,000	—
その他	105	38
営業外収益合計	10,244	301
営業外費用		
支払利息	235	—
為替差損	710	329
その他	41	—
営業外費用合計	987	329
経常利益	531,800	498,859
税引前四半期純利益	531,800	498,859
法人税、住民税及び事業税	152,414	138,056
法人税等調整額	14,453	22,826
法人税等合計	166,867	160,882
四半期純利益	364,932	337,977

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

棚卸資産に係る評価方法は、従来、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用していましたが、当第1四半期会計期間の期首より、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）に変更しております。

この評価方法の変更は、新しい基幹システムの導入を契機として、より迅速かつ適正な期間損益計算を行うことを目的としたものであります。

なお、過去の事業年度について、移動平均法による計算を行うことが実務上不可能であり、遡及適用した場合の累積的影響額を算定することができないため、前事業年度末の帳簿価額を当事業年度の期首残高とみなして計算を行っております。

また、この会計方針の変更による影響額は、軽微であります。